

月1で学ぶ！消費者の賢コツ

事故を防ぐための正しい使い方

- 渋川市消費生活センター ☎0279-22-2325
月～金午前9時～午後4時(祝日、年末年始を除く)
- 群馬県消費生活センター ☎027-223-3001
- 消費者ホットライン ☎188

身の回りの製品は、使い方を間違えると重大な事故につながってしまいます。今回は「ペダルなし二輪遊具」を紹介します。

ペダルなし二輪遊具とは

自転車に乗る前の幼児がバランス感覚を養うために使う乗り物型遊具として人気が高いです。自転車とは異なり、ペダルやチェーン、製品によってはブレーキがありません。「トレーニングバイク」や「ランニングバイク」などといった名称で呼ばれることもあります。

事故の例

ペダルなし二輪遊具で坂道を下って行ったところ、前方に転倒した。ヘルメットは着用していたが、前額部をぶつけ大きく腫れた。

事故を防ぐためには

- ①道路で使用しないこと。
- ②坂道などの危険な場所では絶対に使用しないこと。
- ③ヘルメットなどの保護具を身につけるとともに、裸足やサンダルではなく、靴を履くこと。
- ④必ず保護者が付き添うこと。
- ⑤定期点検だけでなく、使用前には部品の緩みやがたつきがないか確認すること。

重大な事故を未然に防ぐため、取扱説明書や注意表示を理解した上で、製品を使用しましょう。